

阿南市立伊島小学校

1 学校の概要

①児童数 14名 (男子7名 女子7名)

②めざす児童像

追求に喜びを感じる子ども
聞くこと・話すことのできる子ども
自分で考え行動できる子ども



③環境目標・テーマ

ふるさと伊島の美しく豊かな海と自然を守るために、自分たちにできることを実行していく子どもたちを育てる。

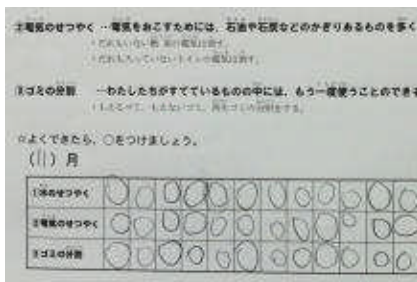
2 行動方針

- ①節電，節水に努めます。
- ②ゴミの分別をします。
- ③リサイクル活動に取り組みます。
- ④環境保全…地域の自然を守ります。
- ⑤環境美化…町そうじをし，ゴミを少なくします。

3 行動

①節水，節電

栽培委員会が，全校朝会で節水や節電について呼びかけて，クラスごとに節水や節電に取り組むこととなった。帰りまでにクラスごとにISOチェックカードを活用し，振り返りを行った。



②ゴミの分別

日常的に「もえないゴミ」「再生ゴミ」「もえるゴミ」に分別できるよう各教室にゴミ箱を設置し，指導を継続している。

③リサイクル活動（牛乳パックの回収）



小学校と中学校の給食で出た牛乳パックだけでなく，地域の方々が当番制で回収したものもひとまとめにするなど，学校と地域とで連携して取り組んでいる。

④環境保全 地域の自然保護（海岸クリーン作戦）



⑤環境美化 町そうじ（空き缶，ペットボトル回収）



4 具体的効果

- ◆ I S Oチェックカードで日々の振り返りを行うことで、誰もいない教室に電気がついていることが減ってきた。また、子どもたちが電気を消したり，蛇口の閉め忘れがないか声を掛け合う姿が見られるようになった。
- ◆ ゴミの分別についても，I S Oチェックカードに振り返りの項目を設けることで，子どもたちは，意識を持続させることができていた。また，子どもたちは日常的にゴミを分別することができている。
- ◆ 町そうじは，ほぼ毎週行うことができた。中学生と合同で行うため，子どもたちは，どうすればよいかよく分かっている。1年生の子どもたちも自分から進んで港に落ちている空き缶を拾うことができるようになった。

5 改善点（今後に向けて）

- ◆ 委員会の時間に，これまでの取組を振り返るようにすることで，子どもたちからより具体的な活動へとつながるような意見が出るようにしたい。
- ◆ 少人数の学校なので，一日に出るゴミの量全体は少ない。しかし，子どもたちの日常生活をよく見ていると，ゴミが出ないように工夫していることは少ないように思う。少人数の学校であることを生かして，全校朝会などの機会に意識を広げることができればと考えている。
- ◆ 授業の中で，環境に関連する部分をもっと深めることができればと考えている。教職員間で共通理解を図りたい。